

FUJITSU Server PRIMERGY BX400 S1 マニュアル訂正事項

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品に添付されておりますマニュアル類の内容に訂正事項がございましたので、ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、マニュアルをご覧になる場合に下記に示します内容を合わせてお読みくださるようお願いいたします。

2018 年 11 月
富士通株式会社

1. 『PRIMERGY BX400 ブレードサーバシステム ServerView マネジメントブレード ユーザーインターフェース説明書 2014 年 12 月版』への訂正事項

訂正 「3 Telnet インターフェース」(関連ページ: 13～38)

本章の説明について、以下の記述に読み替えてください。

3 OEM SM CLP インターフェース

ブレードサーバシステムでは、SM CLP に基づくコンソールメニューが用意されています。サービス LAN または管理 LAN インターフェースから、SSH プロトコルまたは Telnet プロトコルを使用してアクセスします。このメニューでは、IP アドレスの設定やハードウェアのステータスの監視など、多くの設定を行うことができます。

この SM CLP プロトコルは、DMTF(Distributed Management Task Force)によって標準化されています。詳細は、<http://www.dmtf.org/sites/default/files/standards/documents/> を参照してください。

OEM SM CLP のドキュメントは、MMB Web ユーザーインターフェースのヘルプフィールドにあります。

1. バナーフレーム右側の Fujitsu ロゴの真下にあるヘルプフィールドにマウスカーソルを合わせます。
2. 「ヘルプシステムの概要」をクリックします。
3. 「使用可能なヘルプテキスト」の「注意」に移動します。
4. 「OEM SM CLP ターゲットと概念。」項目で、「概念」をクリックすると概要が表示され、「ターゲット」をクリックすると詳細が表示されます。

3.1 LAN インターフェース接続

コンソール OEM SM CLP インターフェースには LAN 経由でアクセスできます。この場合、下記に示すマネジメントブレードの IP アドレスのいずれかを使用して、Telnet または SSHv2 クライアントを呼び出し、ログイン手順を行います。

以下に設定を示します。

サービス LAN のホスト IP アドレス	192.138.1.1 (初期値)
管理 LAN のホスト IP アドレス	192.168.1.10 (初期値)
Telnet port	3172 (初期値)
SSHv2 port	22 (初期値)

3.2 OEM SM CLP へのアクセス

コンソールのメインメニューへのアクセス許可を得るために、ユーザ名とパスワードの入力が求められます。
デフォルトユーザ名とデフォルトパスワードは、両方とも「admin」です。

i パスワードはすぐに変更することを強くお勧めします。

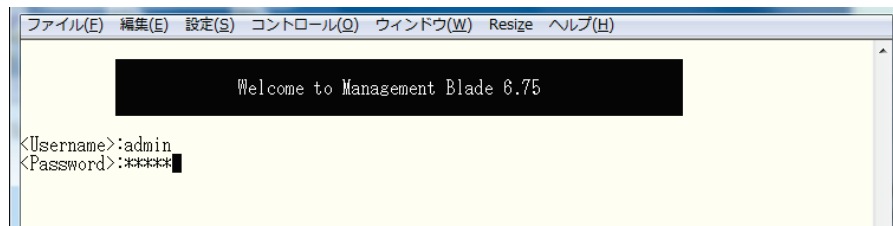


図 1: コンソールメニューにアクセスするための初期画面 - 1

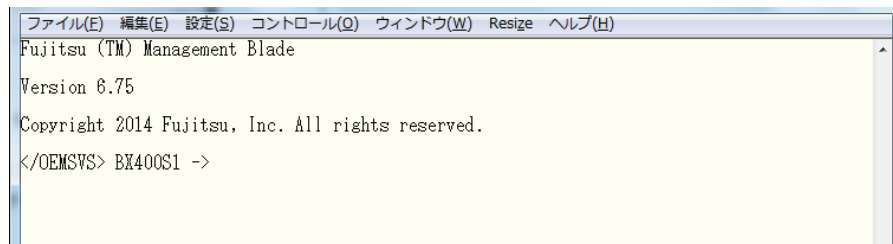


図 2: コンソールメニューにアクセスするための初期画面 - 2

3.3 OEM SM CLP ターゲット

BX400 の設定を選択するための代表的なコマンドの例

- システムユニットのスロット 3 に搭載されたコネクションブレードのテキストベースのコンソールを Telnet/SSHv2 インターフェースにリダイレクトする場合

cd ConsoleRedirection

show (Properties で対象となるコネクションブレードが CB3 であることを確認する)

set ConsoleRedirectionTo=CB3

追加

『4.2 詳細ユーザ向けのシステムページ「2. ステータスフレーム (2)」』(関連ページ: 42~43)

ステータスフレーム右側に [電源投入 (Turn Power On)] / [電源切断 (Turn Power Off)] ボタンが追加されています。

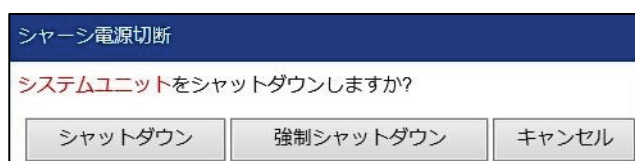
各ボタンの説明は以下になります。

電源投入

[電源投入 (Turn Power On)] ボタンは、システムユニットの電源がオフの場合に表示します。
このボタンを使用して、システムユニットの電源を投入できます。

電源切断

[電源切断 (Turn Power Off)] ボタンは、システムユニットの電源がオンの場合に表示します。
このボタンを使用して、システムユニットの電源を切断できます。このボタンを押すと下記メニューが表示され、選択した動作を実行します。



シャットダウン (Shutdown)

すべてのサーバブレードのシャットダウンおよび電源を切断した後、システムユニットの電源を切断します。

強制シャットダウン (Forced Shutdown)

システムユニットの電源を直ちに切断します（すべてのサーバブレードとシステムユニットを一斉に電源を切断します）。

キャンセル (Cancel)

システムユニットの電源切断をキャンセルします。



上記メニューで動作を選択した後に確認メッセージ等は表示されません。慎重に操作を行ってください。

2. 『PRIMERGY BX400 S1 ブレードサーバ システムユニット オペレーティングマニュアル 2012 年 12 月版』への訂正事項

訂正 「5.1.2.2 ホットプラグ電源ユニットランプ」(関連ページ：65)

下線部が訂正箇所です。

誤:

2		主電源表示ランプ (2 色) システムユニットの電源を切ると緑色に点滅しますが、まだ主電源には接続されています (スタンバイモード)。 システムユニットの電源が投入され、正常に動作している場合、緑色に点灯します。 電源ユニットで故障の予兆が検出されたが、まだ電源ユニットアクティブな場合、黄色に点灯します。*
---	---	--

正:

2		主電源表示ランプ (2 色) システムユニットの電源を切ると緑色に点滅しますが、まだ主電源には接続されています (スタンバイモード)。 システムユニットの電源が投入され、正常に動作している場合、緑色に点灯します。 電源ユニットで故障の予兆が検出されると黄色に点灯します。 <u>ただし、電源ユニットは動作しています。*</u> <u>電源ユニットが故障すると、黄色に点灯または消灯します。</u>
---	---	---

訂正 「7.2 前面または背面の状態表示 LED がオレンジ色に点滅する」(関連ページ：78)

下線部が訂正箇所です。

誤:

前面または背面の ID ランプ / 保守ランプ がオレンジ色に点滅する場合 (57 ページの「各部名称」の項を参照)、以下の故障のいずれかが発生している可能性があります。

正:

前面または背面の 保守ランプ がオレンジ色に点滅する場合 (57 ページの「各部名称」の項を参照)、以下の故障のいずれかが発生している可能性があります。

誤:

電源ユニットのいずれかが故障している

たとえば、電源ユニットで以下のいずれかのエラーが発生した場合に、電源ユニットの保守ランプは点灯せず、電源ユニットの保守ランプは緑色に点滅します（65 ページの図「ホットプラグ電源ユニットランプ」も参照）。

- 一般的な故障（ファン番号 1 による警告またはシャットダウン）
- 温度超過（電源ユニットのファンのいずれかが正常に動作していない）
- 過電流
- 過電圧または不足電圧
- 電源ユニットの寿命が近付いているか、周辺温度のしきい値が超過しています。

- ▶ 電源ユニットの保守ランプとファン故障ランプをチェックし、故障しているモジュールを特定して交換します（133 ページの「電源ユニットの交換」の項を参照）。

正:

電源ユニットのいずれかが故障している

たとえば、電源ユニットで以下のいずれかのエラーが発生した場合に、電源ユニットの主電源表示ランプは黄色に点灯または消灯します（65 ページの図「ホットプラグ電源ユニットランプ」も参照）。

- 一般的な故障（ファン番号 1 による警告またはシャットダウン）
- 温度超過（電源ユニットのファンのいずれかが正常に動作していない）
- 過電流
- 過電圧または不足電圧
- 電源ユニットの寿命が近付いているか、周辺温度のしきい値が超過しています。

- ▶ 電源ユニットの主電源表示ランプとファン故障ランプをチェックし、故障しているモジュールを特定して交換します（133 ページの「電源ユニットの交換」の項を参照）。

誤:

スイッチブレードが故障している

一般的なエラーが発生した場合、スイッチブレードの状態表示 LED が点灯します。

- ▶ コネクションブレードの保守ランプをチェックして、故障しているブレードを特定します。
- ▶ コネクションブレードの故障の表示が消えない場合は交換してください（123 ページの「コネクションブレードの取り付け」の項を参照）。

正:

スイッチブレードが故障している

一般的なエラーが発生した場合、スイッチブレードの状態表示ランプが点灯します。

- ▶ スwitchブレードの状態表示ランプをチェックして、故障しているブレードを特定します。
- ▶ スwitchブレードの故障の表示が消えない場合は交換してください（123 ページの「コネクションブレードの取り付け」の項を参照）。

訂正

「8.2.1 Connection Blade GbE Switch/IBP 36/12 (SB11A)」(関連ページ : 90)

下線部が訂正箇所です。

誤:

A	光ファイバケーブルまたは銅ケーブルを接続するための、SFP モジュール用 1 Gbit Ethernet ポート (それぞれに 2 個の<u>保守ランプ</u>搭載) 3 (ERR) エラー表示ランプ (オレンジ色) 消灯 : SFP トランシーバエラーなし 点灯 : SFP トランシーバエラー 点滅 : SFP モジュールのサポート なし 4 (LINK) LAN 接続表示ランプ (緑色) 点灯 : LAN 転送速度 1 Gbit/s 点滅 : LAN 転送速度 100 Mbit/s 消灯 : LAN 転送速度 10 Mbit/s
B	1 Gbit Ethernet ポート (8x、RJ45、それぞれに 2 個の LAN 保守ランプを搭載) 8 LAN 転送速度 (緑色 / オレンジ色) オレンジ色に点灯 : LAN 転送速度 1 Gbit/s 緑色に点灯 : LAN 転送速度 100 Mbit/s 消灯 : LAN 転送速度 10 Mbit/s 9 LAN 接続表示ランプ (緑色) 点灯 : LAN 接続可能 点滅 : LAN 接続有効 消灯 : LAN 接続使用不可または無効化

正:

A	光ファイバケーブルまたは銅ケーブルを接続するための、SFP モジュール用 1 Gbit Ethernet ポート (それぞれに 2 個の<u>状態表示ランプ</u>搭載) 3 (ERR) エラー表示ランプ (オレンジ色) 消灯 : SFP トランシーバエラーなし 点灯 : SFP トランシーバエラー 点滅 : SFP モジュールのサポート なし 4 (LINK) LAN 接続表示ランプ (緑色) 点灯 : LAN 接続可能 点滅 : LAN 接続有効 消灯 : LAN 接続使用不可または無効化
B	1 Gbit Ethernet ポート (8x、RJ45、それぞれに 2 個の LAN 状態表示ランプを搭載) 8 LAN 転送速度 (緑色 / オレンジ色) オレンジ色に点灯 : LAN 転送速度 1 Gbit/s 緑色に点灯 : LAN 転送速度 100 Mbit/s 消灯 : LAN 転送速度 10 Mbit/s 9 LAN 接続表示ランプ (緑色) 点灯 : LAN 接続可能 点滅 : LAN 接続有効 消灯 : LAN 接続使用不可または無効化

訂正

「8.2.2 Connection Blade GbE Switch/IBP 36/8+2 (SB11)」(関連ページ : 93)

下線部が訂正箇所です。

誤:

B	光ファイバケーブルまたは銅ケーブルを接続するための、SFP+モジュール用 10 Gbit Ethernet ポート (それぞれに 2 個の<u>保守ランプ</u>搭載) 6 (ERR) エラー表示ランプ (オレンジ色) 消灯 : SFP+トランシーバエラーなし 点灯 : SFP+トランシーバエラー 点滅 : SFP+モジュールのサポート なし 7 (LINK) LAN 接続表示ランプ (緑色) 点灯 : SFP+トランシーバ接続可能 点滅 : SFP+トランシーバ接続アクティブ 消灯 : SFP+トランシーバ接続使用不可または無効化
C	1 Gbit Ethernet ポート (RJ45、それぞれに 2 個の LAN 保守ランプを搭載) 8 LAN 転送速度 (緑色 / オレンジ色) オレンジ色に点灯 : LAN 転送速度 1 Gbit/s 緑色に点灯 : LAN 転送速度 100 Mbit/s 消灯 : LAN 転送速度 10 Mbit/s 9 LAN 接続表示ランプ (緑色) 点灯 : LAN 接続可能 点滅 : LAN 接続有効 消灯 : LAN 接続使用不可または無効化

正:

B	光ファイバケーブルまたは銅ケーブルを接続するための、SFP+モジュール用 10 Gbit Ethernet ポート (それぞれに 2 個の<u>状態表示ランプ</u>搭載) 6 (ERR) エラー表示ランプ (オレンジ色) 消灯 : SFP+トランシーバエラーなし 点灯 : SFP+トランシーバエラー 点滅 : SFP+モジュールのサポート なし 7 (LINK) LAN 接続表示ランプ (緑色) 点灯 : SFP+トランシーバ接続可能 点滅 : SFP+トランシーバ接続アクティブ 消灯 : SFP+トランシーバ接続使用不可または無効化
C	1 Gbit Ethernet ポート (RJ45、それぞれに 2 個の LAN 状態表示ランプを搭載) 8 LAN 転送速度 (緑色 / オレンジ色) オレンジ色に点灯 : LAN 転送速度 1 Gbit/s 緑色に点灯 : LAN 転送速度 100 Mbit/s 消灯 : LAN 転送速度 10 Mbit/s 9 LAN 接続表示ランプ (緑色) 点灯 : LAN 接続可能 点滅 : LAN 接続有効 消灯 : LAN 接続使用不可または無効化

訂正 「8.2.3 Connection Blade GbE Switch/IBP 18/6 (SB6)」(関連ページ : 97)

下線部が訂正箇所です。

誤:

A	1 Gbit Ethernet ポート (RJ45、それぞれに 2 個の <u>LAN 保守ランプ</u>を搭載)
	3 LAN 転送速度 (緑色 / オレンジ色)
	オレンジ色に点灯 : LAN 転送速度 1 Gbit/s
	緑色に点灯 : LAN 転送速度 100 Mbit/s
	消灯 : LAN 転送速度 10 Mbit/s
	4 LAN 接続表示ランプ (緑色)
	点灯 : LAN 接続可能
	点滅 : LAN 接続有効
	消灯 : LAN 接続使用不可または無効化

正:

A	1 Gbit Ethernet ポート (RJ45、それぞれに 2 個の <u>LAN 状態表示ランプ</u>を搭載)
	3 LAN 転送速度 (緑色 / オレンジ色)
	オレンジ色に点灯 : LAN 転送速度 1 Gbit/s
	緑色に点灯 : LAN 転送速度 100 Mbit/s
	消灯 : LAN 転送速度 10 Mbit/s
	4 LAN 接続表示ランプ (緑色)
	点灯 : LAN 接続可能
	点滅 : LAN 接続有効
	消灯 : LAN 接続使用不可または無効化

訂正 「8.2.4 Connection Blade 10 GbE Switch/IBP 18/8」(関連ページ : 99)

下線部が訂正箇所です。

誤:

A	光ファイバケーブルまたはアクティブ・ツイナックス・ケーブル (銅) を接続するための、SFP+モジュール用 10 Gbit Ethernet ポート (それぞれに 2 個の<u>保守ランプ</u>搭載)
	4 (ERR) エラー表示ランプ (オレンジ色)
	消灯 : SFP+モジュールエラーなし、または SFP+モジュールがインストールされていない
	点灯 : SFP+トランシーバエラー
	点滅 : SFP+モジュールのサポート なし
	5 (LINK) LAN 接続表示ランプ (緑色)
	点灯 : LAN 接続可能
	点滅 : LAN 接続有効
	消灯 : LAN 接続使用不可または無効化

正:

A	光ファイバケーブルまたはアクティブ・ツイナックス・ケーブル（銅）を接続するための、SFP+モジュール用 10 Gbit Ethernet ポート（それぞれに 2 個の <u>状態表示ランプ</u> 搭載）
	4 (ERR) エラー表示ランプ（オレンジ色）
	消灯： SFP+モジュールエラーなし、または SFP+モジュールがインストールされていない
	点灯： SFP+トランシーバエラー
	点滅： SFP+モジュールのサポート なし
	5 (LINK) LAN 接続表示ランプ（緑色）
	点灯： LAN 接続可能
	点滅： LAN 接続有効
	消灯： LAN 接続使用不可または無効化

訂正

「8.2.5 Connection Blade Ethernet Pass Thru 10Gb 18/18」（関連ページ：101）

下線部が訂正箇所です。

誤:

3	Ethernet ポートの<u>保守ランプ</u>（緑色 / オレンジ色）
	消灯： 以下の場合： - サーバブレードがない、電源が切断されている、またはリンクが非アクティブ - アップリンクポートモジュールがない - アップリンクポートケーブルが接続されていない - 内部リンクと外部リンクのいずれかまたは両方がダウン状態
	緑色に点灯： 内部リンクと外部リンクの両方がアップ状態
	オレンジ色の点滅： 以下の場合： - リンクプロトコルがミスマッチ（表示ランプの 1 つがオレンジ色に点滅） - 内部ポート速度設定エラー（ポートグループの全ポートのすべての表示ランプが同時に点滅します。102 ページ の「ポートの割り当て」を参照）。
	緑色に点滅： リンクがアップ状態でデータ転送されている

正:

3	Ethernet ポートの<u>状態表示ランプ</u>（緑色 / オレンジ色）
	消灯： 以下の場合： - サーバブレードがない、電源が切断されている、またはリンクが非アクティブ - アップリンクポートモジュールがない - アップリンクポートケーブルが接続されていない - 内部リンクと外部リンクのいずれかまたは両方がダウン状態
	緑色に点灯： 内部リンクと外部リンクの両方がアップ状態
	オレンジ色の点滅： 以下の場合： - リンクプロトコルがミスマッチ（表示ランプの 1 つがオレンジ色に点滅） - 内部ポート速度設定エラー（ポートグループの全ポートのすべての表示ランプが同時に点滅します。102 ページ の「ポートの割り当て」を参照）。
	緑色に点滅： リンクがアップ状態でデータ転送されている

訂正 「8.2.7 Connection Blade 8 Gb FC Pass Thru 18/18」(関連ページ : 105)

下線部が訂正箇所です。

誤:

3	外部 FC ポートの<u>保守ランプ</u> (緑色) 点灯 : FC リンクアップ状態
----------	--

正:

3	外部 FC ポートの<u>状態表示ランプ</u> (緑色) 点灯 : FC リンクアップ状態
----------	--

訂正 「8.2.10 Connection Blade Infiniband Switch 40 Gb 18/18」(関連ページ : 114)

下線部が訂正箇所です。

誤:

1	<u>保守ランプ</u> (緑色 / 黄色) 緑色に点灯 : コネクションブレードに電源が供給されている 黄色に点滅 : スイッチエラー
3 P	外部 IB ポートの物理リンクの<u>保守ランプ</u> (緑色) 消灯 : 信号受信なし (IB ポートオフライン) 緑色に点灯 : IB ポートオンライン
4	外部 IB ポートの論理リンクの<u>保守ランプ</u> (黄色) 消灯 : 信号受信なし 黄色に点灯 : IB ポートオンライン 黄色に点滅 : データ転送

正:

1	<u>状態表示ランプ</u> (緑色 / 黄色) 緑色に点灯 : コネクションブレードに電源が供給されている 黄色に点滅 : スイッチエラー
3 P	外部 IB ポートの物理リンクの<u>状態表示ランプ</u> (緑色) 消灯 : 信号受信なし (IB ポートオフライン) 緑色に点灯 : IB ポートオンライン
4 L/A	外部 IB ポートの論理リンクの<u>状態表示ランプ</u> (黄色) 消灯 : 信号受信なし 黄色に点灯 : IB ポートオンライン 黄色に点滅 : データ転送

訂正 「8.2.11 Connection Blade Infiniband Switch 56 Gb 18/18 FDR」(関連ページ : 116)

下線部が訂正箇所です。

誤:

1	<u>保守ランプ</u> (緑色 / 黄色) 緑色に点灯 : コネクションブレードに電源が供給されている 黄色に点滅 : スイッチエラー
3 P	<u>外部 IB ポートの物理リンクの保守ランプ</u> (緑色) 消灯 : 信号受信なし (IB ポートオフライン) 緑色に点灯 : IB ポートオンライン
4 L/A	<u>外部 IB ポートの論理リンクの保守ランプ</u> (黄色) 消灯 : 信号受信なし 黄色に点灯 : IB ポートオンライン 黄色に点滅 : データ転送

正:

1	<u>状態表示ランプ</u> (緑色 / 黄色) 緑色に点灯 : コネクションブレードに電源が供給されている 黄色に点滅 : スイッチエラー
3 P	<u>外部 IB ポートの物理リンクの状態表示ランプ</u> (緑色) 消灯 : 信号受信なし (IB ポートオフライン) 緑色に点灯 : IB ポートオンライン
4 L/A	<u>外部 IB ポートの論理リンクの状態表示ランプ</u> (黄色) 消灯 : 信号受信なし 黄色に点灯 : IB ポートオンライン 黄色に点滅 : データ転送

訂正 「8.4 ホットプラグ電源ユニット」(関連ページ : 131)

下線部が訂正箇所です。

誤:

冗長電源ユニットを実現するには、200V 環境で、3 台目または 4 台目の電源ユニットを取り付けることができます。100V 環境で冗長電源ユニットを実現するには、4 台目の電源ユニット (PSU 4) を取り付ける必要があります。4 台の電源ユニットのうち 1 台が故障した場合、他の 2 台または 3 台のユニットにより、システムユニットの通常の動作の継続が保証されます。故障した電源ユニットは、システムユニットを実行させたまま交換できます (ホットスワップ)。

正:

冗長電源を構成するには、2 台以上の電源ユニットが必要です。その場合、マネジメントブレードの Web インタフェースの Power Management メニューで電力が十分に供給されていることを確認してください。

冗長電源構成において 1 台の電源ユニットが故障した場合、残りの電源ユニットにより、システムユニットの通常の動作の継続が保証されます。故障した電源ユニットは、システムユニットを実行させたまま交換できます (ホットスワップ)。

以上

Copyright 2015-2018 FUJITSU LIMITED